

道内のこども食堂を支援 onちゃんテラスで「フードドライブ」 3か月で合計70箱の食品や日用品

2026年3月13日（金）

2025年12月8日（月）から今年2月末までの約3か月にわたり、食料支援や食品ロスによるごみの減量など、社会課題の解決を目指して「フードドライブで子ども応援」キャンペーンを実施しました。この活動は、HTBが子ども食堂を舞台としたスペシャルドラマ「ガラスの指輪と絆創膏」を制作し、今年1月から2月にかけて放送したことと連動し、子育て世帯を支援したいと行ったものです。フードドライブは家庭で使いきれない食品を持ち寄り支援を必要としている人へ提供するもので、HTBでは1階onちゃんテラスに回収BOXを設置し、情報番組などを通じて協力を呼びかけました。期間中、視聴者や社内関係者から缶詰やお菓子、カップ麺など食品の他、タオルや紙コップ、割りばし、洗剤といった日用品が寄せられ、段ボール合計70箱分となりました。これらは12月25日（木）、1月23日（金）、2月4日（水）、3月13日（金）の4回、“NPO法人 フードバンク イコロさっぽろ”や“こども食堂北海道ネットワーク”に寄贈し、道内のこども食堂や生活困窮者、ひとり親世帯などに配られました。

イコロさっぽろ代表の片岡有喜子さんからは「物価高で生活がますます困っている方がいますので大変助かります」との感謝の言葉をいただき、こども食堂北海道ネットワークからは感謝状をいただきました。

